

岡山の医療、福祉視察

秋篠宮さま
備前焼作りも

岡山県内を訪問中の秋篠宮さまは12日、人工関節を手掛ける医療機器メーカー・帝人ナカシマメディカルの研究拠点R&Dセンター（岡山市北区芳賀）などを視察。2日間の日程を終えて帰京された。

岡山県内を訪問中の秋篠宮さまは12日、人工関節を手掛ける医療機器メーカー・帝人ナカシマメディカルの研究拠点R&Dセンター（岡山市北区芳賀）などを視察。2日間の日程を終えて帰京された。

午前には、知的障害者が陶芸や農業を通じて自立を

目指す「たけのこ村」（倉は初めて）

敷市玉島道口）を訪問。（萩原聡、高下修）

工房では、村長の藤枝一

朗さん（46）から自給自足の暮らしについて説明を受け

た後、備前焼制作の様子を視察された。自らろくろを

回して抹茶わん制作も体験。作品は10月に窯焚き

し、12月に秋篠宮さまへ届けられる。

天皇ご一家との交流は同

村代表の藤岡博昭さん（87）

が呉市で障害児学級の教諭

をしていた1971年以来

続けているが、皇族の訪問

医療機器メーカーの研究施設を視

察される秋篠宮さまは12日午後1

時36分、岡山市北区芳賀

午後には、知的障害者が陶芸や農業を通じて自立を

岡山県内を訪問中の秋篠宮さまは12日、人工関節を手掛ける医療機器メーカー・帝人ナカシマメディカルの研究拠点R&Dセンター（岡山市北区芳賀）などを視察。2日間の日程を終えて帰京された。

午後には、知的障害者が陶芸や農業を通じて自立を

